

第5回成田剣道連盟会長杯争奪剣道選手権大会小学生の部 兼
第67回千葉県地区連盟対抗剣道優勝大会

小学生の部成田剣道連盟選考会

8月24日（土）、成田市体育館剣道場で標記の大会が開催され、連盟に所属の加良部剣道愛好会、くすのき剣志館、桜台剣友会、直心剣友会、慈心塾、下総剣友会、白井剣道スポーツ少年団、成邱剣志会、玉造剣友会、富士スポーツ少年団、文武育成会、北総中央剣友会、若竹スポーツ少年団の14団体より、57名の選手が15グループに分かれ予選リーグ戦を行い、各グループ上位2名までの30名が決勝トーナメント戦に出場し、二つの試合場で行われました。

昨年の優勝者である七里（北総中央）選手が1回戦で、同会の加藤選手に敗れてしまいましたが、ほぼ、実力者がベスト8に勝ち上がりました。

選手の中で印象にある戦いが、伊東（白井剣道）選手です。5年生で小柄で対戦相手との身長差も、ものともせずスピードもあり、試合巧者で相面や出ばな面で勝ち進みました。とても勇敢な試合でした。

決勝戦は、時村（成邱剣志会）選手と酒井（直心剣友会）選手のどちらも女子剣士同士の戦いとなり、試合開始早々、時村選手が面を先取し、互いに熱戦を繰り広げましたが、その後、出ばな面を決めた時村選手が勝利を収めました。

ベスト8までの選手と秋葉選考委員長推薦の2名が代表選手候補として、来る11月23日開催の第7回千葉県地区連盟対抗剣道優勝大会に向け、9月27日から数回の強化練習等に参加していくこととなりました。

是非、練習の成果を発揮され優秀な成績を残されますよう、応援致します。

大会結果 （代表選手候補）

優勝	時村	歩実	（成邱剣志会）
準優勝	酒井	真悠	（直心剣友会）
第3位	石川	幸直	（成田剣友会）
第4位	伊東	源輝	（白井スポーツ少年団）
第5位	加藤	黎音	（北総中央剣友会）
第6位	上原	陽太	（成邱剣志会）
ベスト8	若海	倫太郎	（成邱剣志会）
ベスト8	水野	海侑希	（北総中央剣友会）
推薦	七里	春和	（北総中央剣友会）
推薦	多田	朱里	（加良部剣道愛好会）

中学生の大会結果は巻末にコピーしましたのでご覧ください。

六・七段に昇段された方たちから「挑戦するための稽古目標」について書いていただきました。

剣道七段合格

池内実 富里市 富里剣友会

令和元年8月17日長野県での七段昇段審査において、合格することが出来ました。これも諸先生方の御指導と剣友との稽古のおかげであり、心から感謝申し上げます。



また、家族の理解と協力があつての稽古参加であり、合格の報告を喜んでもらえました。

私の今までの七段審査は、一本を打ち切ることができずに何度も落ち続け、その間、審査を受けることができない期間もありましたが、4月から集中的に稽古を続けることが出来たことで、気力体力も充実できたことから受審いたしました。

審査までの稽古では、日ごろからご指導頂いている先生方からの注意点を改善するように気を付けながら稽古を続け、立ち合いからの攻めや溜め、打突のくせなどを直そうと稽古させていただきました。

当日は、午後の審査でしたが、早めに会場に到着し、午前中の審査を見ながら準備を整え、審査に臨み、「立ち合いでは後に引かないこと」、「十分に溜めた気で一気に打ち抜けること」、「残心からの次の攻め」を心掛け、実践することが出来たものでした。

直前の木曜日の稽古の終わりに下半身の姿勢についてご指導頂いたことで肉体的にも精神的にも落ち着いて審査を受けることが出来た要因だと思っております。

今後更に稽古に励み続けますので、ご指導のほどよろしくお願いいたします。

剣道七段合格

篠田伸洋 栄町 文武育成会

8月17日、長野県の審査会において、67歳10回目の挑戦で七段に合格することができました。これまで稽古や指導・助言、励ましをいただいた諸先輩、剣友の皆様には本当に感謝申し上げます。



さてこの度、成田剣連より「後進の方の参考になる内容を」という原稿を依頼されました。39歳、二段からの所謂リバ剣で、現役で活躍されている方には参考にならないと思いますが、多少でも恩返しになればと思い、お引き受けいたしました。

実は1年余り前に脊柱管狭窄症になり、足が不自由になりましたが、できることをできる範囲で続けるようにしました。